

第127回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時・場所

日時：2022年11月2日（水）18：30～19：45

場所：伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア

2 参加者数 12名

3 会議内容

<新規提案>

（1）気になる本で話そう

【概要】

・ヨシタケシンスケさんの著書『ヨチヨチ父 とまどう日々』を題材とし、本の内容を中心に参加者同士でフリートークを行い、育児や家族について考えてみたり、色々な考え方・意見に触れて相手の思いを知ろうとすることの大切さを知る機会にしたい

- ・初めての育児は戸惑うことばかりで、この本の内容に共感できることは多いと思われる。
- ・なぜイライラするのか、それを伝えるにはどうすればよいのか、行動の意味や思い込みなどを、話し合うことで、思い込みやしがらみなく、自分らしく生きられるのではないか。

【意見】

- ・ぜひ子育て中のお母さん、お父さんに来て欲しい内容だと思う

父親だけの参加は少ないと思うが、来てくれたらうれしい。おじいちゃんの世代でも、かつての子育てと比較してお話できる。特に男性の育児休業の取得が推奨されているが、とつても何をしていたか分からない人もいると思うので、考えるきっかけになればいいと思う。

- ・夫婦での参加もOKか

保育はできないが、参加OK

- ・親子で参加してもらいたいなら、チラシに「子ども同伴OK」など記載してはどうか。
- ・著者のヨシタケシンスケさんは、人気の作家さんなのでチラシで大きく目立たせれば、参加者が増えるのではないか。

できる範囲で調整してみる

- ・ことば蔵で保護者同伴必須としているイベントでは、お父さんの付き添いもあるので、そのようなイベントでチラシを配るのもいいと思う。

（2）ライフサイクルゲーム

【概要】

・中学生、高校生を対象に、人生ゲームのようなすごろくを体験して、人生に起こる様々なライフイベントを経験することで、お金のことを身近に考えるきっかけとなれるイベントを開催したい

・高校での金融リテラシーが義務教育化されたが、大人でも難しい内容である。すごろくは20代の新入社員から始まり、定年退職がゴールとなる。すごろく中に必ず起きるライフイベント（結婚、子育て、車や住宅の購入、ローン等）に対応しながら、今後何にお金を使うのか、投資するのかを考えてみて欲しい

【意見】

・小学生でも遊べるのか

ふりがなはついておらず、単語も専門用語が多いため、保護者同伴であれば参加できるかもしれない。親世代も一緒に楽しめる内容ではある

・iDeCoなど専門用語の説明はあるのか

スタッフで行う。すごろくが最大5人で遊べるので、参加人数によってはすごろくを複数用意し、それぞれにスタッフが付く。

・今までの実績は？

大阪の学校で授業に取り入れていただいている。高校生よりも中学生の方が盛り上がる印象

・ゲームの着地点は何か

ゲームは資産を作り上げ、定年退職時のライフサイクルマネーの量を競うもの。ただ、このゲームを通じて経済とはお金が流れることであり、誰もが流れを作り出しており、経済に関わっていることを知ってもらいたい

・ゲーム後、どんな人生だったか共有する時間があれば比較ができて面白そう

・すごろくなので正月の時期に開催もいいと思う。

・中高生は土日はクラブ活動で忙しそう。開催時期をよく考える必要があると思う。

・チラシのデザインを、将来に対する不安をあおるようにすれば、参加者が増えるかもしれない

(3) 講習会ははじめの一步講座

【概要】

・ことば蔵で防災の講習会を開催してきたが、その中で身についた講習会を始める手順や、資料作成のコツ、パワーポイントの作り方（特にアニメーション）について、いまから講習会を始めたい人に教える講座を開催したい。

・今まで自分が苦労してできる様になったことを伝え、講習会を開催しやすい環境を作りたい。また、交流フロアの仲間をもっと増やしたいと思う。

【意見】

・パワーポイントの入ったパソコンが必須なのか

パワーポイントの資料を作りたい方は持ってきてほしい

・イベント名が分かりにくいと思う。副題で説明を入れるか、何をするかすぐわかる名前に変えて

はどうか。

- ・資料を作るワークショップなのか

既に講習会の構想があるならば、情報の精査方法を伝える

- ・パソコン必須にすると。それに関する質問が多くなり、肝心の講習会の始め方の話ができなくなりそう。講習会の始め方と、パワーポイントの作り方でイベントを分けてはどうか

- ・開催時間はどれくらいのなか

1時間半くらいを想定

< イベント実施報告 >

(1) 気になる本で話そう『今度生まれたら』

・参加者は9人。企画者がファシリテーターとなり、思いや経験をお互いに話し合えた。和やかな雰囲気であった。

・「本に関する言及が少なかった」という意見があった。このイベントは本を読んでいなくても自分の思いやこれからのことについて話し合える場であるため、読書会ではないことをチラシなどで強調していきたい。

(2) 漫画を語ろう！

・参加者は7人。テーマは「きっかけになった漫画」。参加者それぞれの趣味やルーティンを始めるきっかけになったマニアックな漫画が紹介された。

・次回は11月30日(水)18時30分～ テーマ「旅」がテーマの漫画」で開催。

4 次回の運営会議 2022年12月7日(水)18:30～ ことば蔵1階 交流フロア